

平成25年度 第5回政策会議概要

- 1 開催日時：平成25年5月21日（火）10：00～10：20
- 2 開催場所：県庁プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 平成25年版成果レポート（案）について

- 関財政課課長補佐兼班長（資料1に基づき説明）
平成25年版成果レポート（案）の構成及び今後のスケジュールについて説明。

☆植田副知事

昨年度版より分厚くなっているが、出来上がりもこれくらいか。

- 関財政課課長補佐兼班長

今年度から高速コピーでの印刷となるため、出来上がりも本日の資料並みになる。

議題2 平成25年度みえの現場・すこいやんかトークについて

- 大橋企画課長（資料2に基づき説明）

これまで、平成23年度は17回、平成24年度は、市町別27回、テーマ別6回の合計40回のみえの現場・すこいやんかトークを実施してきた。現場を重視し、地域の力を伸ばす県政を展開していくため、地域で頑張っている皆さんと対話の場を設け、知事が各地域の実情を把握し、課題認識を高めるため本年度もトークを実施する。県政の取組の成果が県民に届いているかについて把握し、出された意見・提案は、概要を取りまとめ、ホームページに掲載し、対応方針を整理し、部局へフィードバックして対応状況を取りまとめまている。また、四半期ごとに、事業の進捗状況を知事に報告することとする。

具体的な成果としては、知事のトップセールスにより、神島の6月2日の監的哨のリニューアルイベントに吉永小百合さんをお呼びできたことや、南部地域活性化基金が具体的に動き出したことなどがある。

平成25年度には、市町編は29市町で開催し、テーマ編は、県が注力する課題を6テーマあげており、部局から取組の関係のある団体等の推薦をいただくなど、協力をお願いし、進めていく。

また、今年度のスタートは、今週末土曜日（5月25日（土））に紀宝町で「紀宝町自主防災組織連絡協議会」の方々からトークを開催する。

（質疑なし）

- 山口戦略企画部長

各部局におかれましても、協力をお願いしたい。

議題3 新型インフルエンザ等対策行動計画について

- 中薬務感染症対策課長（資料3に基づき説明）

新型インフルエンザ等対策特別措置法（以下、「特措法」という。）が本年4月13日に施行された。特措法では、新型インフルエンザ等対策の実施に関する計画（以下「行動計画」という。）の策定を規定しており、今後、各部局の連携のもと、県新型インフルエンザ対策連絡会議等を活用して、行動計画策定に向けて取り組んでいく。

☆渡邊危機管理統括監

策定にあたっては、以下の2点をお願いしたい。

1. 医療機関との調整が大切。住民が医療機関に殺到することも考えられ、医師会や医療機関と調整をとってほしい。また、ワクチンの接種に関しても優先順位等も十分協議し、対応してほしい。
2. 今後、県だけでなく市町も行動計画を策定していくことになる。県としておまかせではなくリーダーシップをとってほしい。